



新産（建）発第 32 号
平成 20 年 10 月 15 日

国土交通省道路局長 殿

青森県三戸郡新郷村長 須藤 良 美



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出しますに、よろしくお願いいたします。

- ・その他、道路政策や道路の整備・管理全般の意見

国道454号の整備促進を積極的に進めていただきたい。

- 1、道路は常に安全、安心なものでなければなりません。

国道は454号の村中心部は、全く整備が行われておらず、少子高齢化が進行する中で、子供や老人の生活は、自動車事故等の危険にさらされて心配な毎日です。

金ヶ沢地域に歩道を設置し、安全・安心な国道にしてほしい。

- 2、八戸から十和田湖、八戸から津軽をむすぶ最短距離の国道であるが、木の枝で観光バスの通行に支障をきたしている。

- 3、道路は地元住民のみが利用するものではない、最近全国いたるところから観光目的にたくさんの方々が村を訪れます。山村のすばらしさ快適さを知って頂くためには、道路整備は欠くことの出来ないものであり、全国民が利用するという考えを忘れないでほしい。

- 4、道路整備は地域発展には欠くことのできないもので、活発な物流・交流があつてこそ日本全土が栄えます。高速道路の料金を値下げして利用者の増加を図り、都会で頑張っている子供達や親戚・お友達と気軽に会ったり美味しいふるさとの地場産品等を届け、また、心のそこから喜び笑えるところにほんとうの美しい日本が生まれて来ると思います。

- ・県内道路整備に於いても地域格差を感じずる。

- ・医療機関を結ぶ圏域内道路を整備し救急患者が短時間で医療行為を受けられるようにしてほしい。